

平成 31 年度

公益社団法人 地盤工学会
第 1 回 会員・支部部会
議 事 録 (案)

日 時：平成 31 年 4 月 19 日 (金) 14：00～17：00		会場：地盤工学会 3 階会議室	
理 事 会 員・支 部 部 長 (地盤品質判定士担当, 技術普及委員会委員長) 小田部 雄 二 ○			
理 事 金 子 敏 哉 (会 員・支 部 担 当)	×	理 事 北 田 奈 緒 子 (男 女 共 同 参 画・ダ イ バ ー シ テ ィ 担 当)	○
部 員 石 井 裕 泰	○	部 員 石 川 敬 祐	○
部 員 田 中 真 弓	○	部 員 原 田 克 之 (継 続 教 育 シ ス テ ム 委 員 会 委 員 長)	○
部 員 中 村 裕 昭 (地盤品質判定士担当)	○	理 事・副 会 長 田 中 耕 一	○
オ ブ ザ ー バ 小 林 孝 彰	○	オ ブ ザ ー バ 片 岡 沙 都 紀 (男 女 共 同 参 画・ダ イ バ ー シ テ ィ 委 員 会 委 員 長)	×
事 務 局：長 尾 ○ 伊 佐 治 ○ 小 畑 ○			

○：出席 ×：欠席 △：未定

◎本日の議事録作成担当者 (原 田)

議 題：

1. 前 回 議 事 録 の 確 認 (2019 年 2 月 25 日 開 催) 資料-1 pp. 1～ 4
 ⇨ 小田部部長より説明があり, 承認された。
2. 理 事 会 報 告 (2019 年 2 月 (書 面), 3 月 開 催) 資料-2 pp. 5～ 16
 ⇨ 小田部部長より説明があった。
3. 部 全 体 に 係 る 活 動 (理 事 会 (総 務 部) か ら の 検 討 依 頼 を 含 む)
 - 1) 各 委 員 会, W G の H30 年 度 活 動 結 果 と H31 年 度 活 動 計 画 と 課 題 資料-3 pp. 17～ 19
 ⇨ 小田部部長より地盤品質判定士 WG は発展的に解散することなど, 説明があった。
 - 2) 平 成 31 年 度 予 算, ま え ぶ ん (確 定 版) 資料-4 pp. 20～ 28
 ⇨ 小田部部長より会員支部部に関する予算, まえぶんの確定版について説明があった。本年度予算はほぼ前年度と同等レベルとなっていることが説明された。
 - 3) 本 部 ・ 支 部 連 絡 協 議 会 の 開 催 に 向 け て 資料-5 p. 29
 ⇨ 事務局より各部ならびに各支部に対して協議内容 (議案) の提案を依頼中であることが説明された。
 ⇨ また会員支部部が取り組んでいる特別会員強化策や配信講習会 (サテライト開催) 等が議案候補となろう, との意見が出された。
 ⇨ 今後の準備スケジュールを事務局において整理し部員に配信することとした。
 - 4) 70 周 年 記 念 事 業 資料-6 pp. 30～ 32
 ⇨ 担当の田中真弓部員より開催概要について説明があった。
 ⇨ 事業やリンクの追加等があれば田中真弓部員まで連絡することとした。
 - 5) プレミアム会員証書について 資料-7 pp. 33～ 34
 ・ 賞状の変更, 提供方法について
 ⇨ 事務局より, 今後は賞状を A 3 版とし, 提供は筒収納方式とする案が説明され, 承認された。
 - 6) 広 報 対 応 (石 井 部 員)
 ・ 広報委員会 (2/27) を受けた連絡
 ①メールニュース発信に関して: 講習会の参加者不足等を受けた緊急・単発メール発信に関しては

定型案内を転送するのではなく、内容・趣旨・要点を簡潔に伝える形に整えたい。単発メールの価値にもかかわることとして、発信者の配慮を促したい。→別紙発信例

②特別会員増強策としての求人情報掲示に関して：有料・無料の判断、有料の場合の価格設定については、会員・支部部での検討事項と認識。顧問弁護士からの助言として「『有料の場合は営利となる収入の水準ではない』との説明付けが必要」

・HP掲載について、各テーマ紹介の冒頭に「空席あり」との記述があるが、定員に達した際に記載変更する作業が生じるので、他と行事紹介と同様に「定員になりしだい受付を終了します。」としてはどうか。→指摘のとおり訂正した。

⇒ 以上について担当の石井部員より説明がなされた。

⇒ ①は、メールの書き出し部分に特別に伝えたい事項を強制的に記載するなど、明確な注意喚起を工夫することが望ましいとされた。

⇒ ②は、会員支部部としては基本的に無料とする方針であることが確認された。

7) 総務部長からの依頼：特別会員所属の非会員の委員会参加のルールについて

【規則の抜粋】（委員の選任）第29条 委員は、会員中より業務別に学識経験ある者につき、理事会で選出し会長が委嘱する。なお、非会員においても、招請の必要のある有識者に限り、理事会の承認を経て会長が招請委員として委嘱できる。

⇒ 上記について以下の意見が出された。

・ 地域性や専門性等を考慮し非会員であっても委員会に参加していただきたいと学会側が判断した場合として招請委員制度を定めており、特にルール上の問題は感じられない。

・ 学会HPにおいて、特別会員の特典として学会活動への参加・交流等の項目に「委員会に委員として参加する資格が得られます。」とされているが、適用実態が不明瞭であり、この点に関して検討を図る必要がある。

⇒ 本議題は、継続審議とすることとした。

8) 公益出版部長からの相談：学会誌完全電子化における『冊子本停止』に関する対応について

【学会誌完全電子化】：電子版移行と同時に、2020年6月、あるいは2020年12月

①冊子本を希望する会員への対応

②特別会員への対応

③職場班への対応

⇒ 上記について以下の意見が出された。

・ ①に関連して、メールの受信環境が無い方へはPDF版をプリントアウトして綴じたものを有料送付になると想定されるが、この有料化により個人会員の減少に繋がる可能性がある。

・ ②では現在、特別会員へは冊子版を等級別に複数冊発送している。この特典差が無くなるものの、これは大きな問題にはならないのではないかと考える。

・ ③では一定人数対象の一括配送が無くなり職場班制度のメリットが低下する。その結果、職場班制度廃止となった場合、5%割引も無くなるのなら個人会員の減少に繋がる可能性がある。

・ 電子化においては、カラー版やリアルタイムな対応等、付加価値を高めることができれば、冊子版から電子版へ移行するメリットを強調できると考える。

・ 学会誌を完全電子化した他学会もあると聞かすが、まだ7割近くが冊子版という地盤工学会の現状において、一気に完全電子化にするのはリスクが高いのではないかと、この意見も出された。

⇒ 以上をとりまとめ、小田部部長より公益出版部会誌電子化WGの渦岡先生へ回答することとした。

9) 2019年の構成について

資料-8 p.35

⇒ 小田部部長より説明があった。

⇒ 部長交代、ならびに部員3名退任、3名新任の方向で進められていることが説明された。

4. WG活動

1) 特別会員強化WG

・特別会員特典の補強—技術講習会の同伴者無料券の新設

資料-9 p.36

⇒ 田中副会長より2020年度からの利用を目指した同無料券の内容について説明がなされた。

⇒ その他、ブース優先選択権やメールニュースでの求人募集など特別会員特典補強策の整備に今後も取り組むことが確認された。

⇒ また、これまでの地道な呼びかけ等により特別会員入会や級上げに関し効果がみられることが報告された。

2) 地盤品質判定士 WG

- ・地盤品質判定士に関する報告 資料-10 pp. 37~ 40
 - ・JGS 各支部へ地盤品質判定士受験広報のお願い 資料-11 pp. 41~ 45
 - ・判定士活動状況表 (CPD 付与行事等) 資料-12 p. 46
- ⇒ 以上について小田部部長より説明がなされた。

5. 所管委員会関連

1) 技術普及委員会

- ・配信講習会に関する事項 (4月15日現在)
 - ①5月15日開催【宅地地盤の品質評価に関する技術講習会】：東北支部
 - ②6月18日(火)開催【土壌・地下水汚染の調査・予測・対策講習会】：九州支部
 - ③10月3日, 4日開催【液状化解析の専門技術講習会】：未申請
 - ④12月予定【場所打ちコンクリート杭の設計・施工における最近の話題講習会】：未申請
 - ・講習会の収支経過報告 資料-13 pp. 47~ 50
- ⇒ 以上について事務局より説明がなされた。
- ⇒ H30年度の講習会収支は約40万円の計画未達であったことが報告された。講習会資料の印刷費が¥1,000強/1名であり、ダウンロード方式への移行を今後の重点方針とすることが確認された。
- ⇒ また、配信講習会への参加者増加傾向を受けて、開催・運営に関してのマニュアル作成や要員増強も鋭意進めることが確認された。

2) 男女共同参画・ダイバーシティに関する委員会

- ・技術者・研究者紹介 web 版の更新-「私が考えるダイバーシティ」：藤島雅也氏 (株式会社ホクコク地水)
 - 資料-14 pp. 51~ 52
- ⇒ 事務局より説明がなされた。5月の理事会に報告する。

3) 継続教育システム委員会

- ・CPD 取得証明における申請年度期間 (5年分→6年分) への変更 資料-15 pp. 53~ 54
- ⇒ 担当の原田部員より説明がなされた。
- ⇒ すでにG-CPD システムも改修されていることが報告された。

4) その他

⇒ 特になし

6. 会員事務作業

1) 請求書送付関係

項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
会費請求												
・通常請求 (コンビニ収納)	第1回 6725件			第2回 1552件					第3回			
・職場班					第1回							
・口座引落	第3回				案内送付	第1回			案内送付	第2回		
学生会員アンケート	発送	締切										
支部交付金			第2回							第1回		
表彰												
・特別会員表彰	※支部への連絡の都合早めに表彰委員会へ上申する								選抜	審議		表彰委員会へ
・永年会員表彰	※支部への連絡の都合早めに表彰委員会へ上申する								選抜	審議		表彰委員会へ
・事業企画賞	審議	表彰委員会へ							テーマ・審査員推薦依頼		確認	審査

- ⇒ 上表について事務局より説明がなされた。
- ⇒ 未納者対応等を追記し、今後もブラッシュアップしていくことが確認された。

7. 新入会, ダイバーシティ制度申請, 被災による会費減免申請, プレミアム申請

- 1) 4月入会申請 (メール審議済) 資料-16 pp. 55~ 60
- 2) 4月会費減免申請 (メール審議済) 資料-17 pp. 61~ 62
- 3) プレミアム会員申請 (2名) (メール審議済) 資料-18 p. 63
 - ⇒ 以上について事務局より説明がなされた。

8. その他

- 1) 過年度未収金 資料-19 p. 64
 - ⇒ 事務局より管理状況について説明がなされた。
 - ⇒ 現在の対象先については全て, 入金済み, もしくは近日中入金予定であることが報告された。

9. 次回以降の部会等開催日程

令和元年度 (2019年度) 第2回 : 令和元年 月 日 ()

- ⇒ 6月中旬~下旬頃を候補とし, 後日, 日程調整を行うこととした。